

文化企画委員会

文化企画委員会は、昨年より少なくなった地区の分も補って、月1回という少ない時間を有効に使いながら、会員の皆さんが和気あいあいと活動しています。

季節感を感じながら、楽しいひとときを有意義に、新しく出来上がる作品を地域の皆さんに見ていただき、横のつながりを大切に、小さな輪でも笑顔あふれる大輪に育てていこうと考えています。

委員会の最大の行事は毎年2月に行われる「婦人文化祭」です。3カ月前から準備を始め、各婦人会の展示の方法や、舞台発表の内容などを考えています。

一人一人が、言いたいことを言合える委員会として、手先から老いを吹き飛ばす元気で活動しています。

「文化企画委員長 貴田 洋子」



研修企画委員会

研修企画委員会は、毎年委員会としてのメインテーマを掲げ活動しています。昨年は「災害時に婦人会としてできること」をテーマに、いろいろな取り組みを行いました。

非常時の際の「食」について、市の危機管理室の職員を講師としてお招きし「アルファ化米を食べてみよう」の講習会を開催。実際にアルファ化米を作り、非常時の食を体験しました。

また、救命救急講習会ではAEDの実演を守口市門真市消防組合守口消防署の署員に講習していただき、自分たちで取り組む大切さを学びました。

年に1回「市婦協研修会」を企画しています。昨年は淡路島方面へ行き、観光はもとより、植物館の散策では喜らしの中で役立つヒントも学べたりと有



意義な研修となっています。この研修会は団体で行きますので、家族や友人と行く旅行とは違った体験ができる好評です。

「研修企画委員長 橋本 禮子」

体育企画委員会

体育企画委員会は、会員の健康増進と、からだを動かすことの喜びを感じる取り組みを行っています。

婦人スポーツ大会は昨年で節目の40回を迎え、6地区対抗のシャフルボード大会を行いました。大会前には、審判講習会も行い、楽しさの中にも優勝を目指して、会員の皆さんも大いに盛り上がりました。

スポーツ大会より伝統があり、長く続いている「歩こう会」では、市制70年に開庁した新しい市役所を出発点に、佐太天満宮まで、およそ5kmの道のりを元氣いっぱい歩きました。

会員相互の親睦を図り、またいつまでも健康で元気に生活できるように、これからも委員会として、運動の楽しさを素晴らしさを企画していきます。

「体育企画委員長 佐原 常子」



広報連絡会

広報連絡会は、各委員会から広報担当者を選出し、市婦協の広報紙「婦連もりぐち」の企画、編集、発行を行っています。

平成27年からは、それまでの白黒印刷からカラー印刷に変更し、見やすく分かりやすい内容を心がけ、作成しています。

各委員会からの担当者で構成されていますので、行事の報告や写真の選定など、きめ細やかな対応ができています。

課題としては、「婦連もりぐち」が婦人会の会員向けの発行

となっているので、市民の目の留まる機会が少ないことです。婦人会の活動内容を市民が知ることの大切さを考え「婦連もりぐち」を通して伝えます。

印刷部数には限りがありますが、この先、各地区コミュニティセンターや市内の公共施設に配架していただけるよう、取り組んでいくことも考えています。

「広報連絡会リーダー 由美」



一緒に活動してみませんか!

地域コミュニティが重要視される中であって、それを支えるのが女性の才知と行動力だと言われています。

会員を募集しています

問 婦人会会長 伏井 TEL 06-6905-8725